

# 大崎市子どもの心のケアハウスだより 《1月号》

令和4年1月13日 大崎市教育委員会



## 新春のお慶びを申し上げます

新年明けましておめでとうございます。明るく健やかに新年をお迎えのことと思います。

令和4年、2022年の十二支は「寅年（とら年）」。十二支は、もともと植物が循環する様子を表しており、その年の特徴につながるといわれています。中国の『漢書』では、「寅」は草木が伸び始める状態を表すと解釈されていることから、**寅年は春が来て根や茎が生じて成長する時期、草木が伸び始める状態**だとされています。2022年が、「成長の年」「始まりの年」になることを願っているところです。

さて市内の小・中学校では、今年度の締めくくりとなる2学期の後期がスタートしました。中でも義務教育最終年を迎えている中学3年生にとっては、希望する進路の実現に向けての総仕上げの期間です。

### 冬来たりなば 春遠からじ

左の言葉は、イギリスの詩人、シェリーの「西風に寄せる歌」の最後の一節「If winter comes, can spring be far behind?（「寒く厳しい冬がやって来たなら、やがて明るく暖かな春が必ずやってくる。」という意）」を訳した言葉です。卒業や受験、進級などを間近に控えて心が揺れ動く時期ですが、

自分を信じて一日一日を大事に過ごすことを期待しています。

新型コロナ感染が収束に向かい、ようやく元の日常に戻つつある中での新たな変異ウイルスの確認。これからも自分たちができる感染予防対策に努めながら、新たな可能性を求めて一步一步成長していきたいものです。2022年寅年が、皆様にとって心穏やかな笑顔あふれる一年になりますよう心より願っています。

## 初対面の人が怖い…

もうじき迎える進級や卒業。これまでの環境が大きく変化し、新しい人と出会う機会が増える人も多いことと思います。

だれしも、新たな人間関係を築くことに不安やストレスを感じるものです。そんな時の参考になればと思い、下記著書の2章「人間関係のモヤモヤ」から抜粋しました。心が少しでも軽くなれば幸いです。



初対面の人に会うのがストレスになる人って、結構多いと思います。

人見知りというか、確かにはじめて会う人は得体が知れないし、怖いと感じるのも仕方ありません。

でも、生まれてから今日に至るまで、出会った人すべて、はじめはみんな初対面です。生まれた日に会った家族も、友達も、恋人も、学友も、仕事の仲間も、必ずはじめの出会いを経験してきたはず。 「気づいたらそばにいたんだよね」と思う人さえ、どこかではじめは出会っていません。

だから、もし、今、その人たちのことが怖くないなら、これからの出会いも大丈夫です。今まで出会った人の数が、「はじめまして」を乗り越えてきた数です。

そう思うと、大抵の人は「はじめまして」のプロです。

たとえば中学校でクラスメイトが三十人いて、自分のクラス以外の人と三年間一度も話さなくても、九十人とそれぞれの教科の担任の先生で、合わせて百人以上の人と出会っています。少し、自信がつかませんか？

今まで出会った人も、

みんなはじめは初対面

『続 多分そいつ、今ごろパフェとか食ってるよ。』

2020年サンクチュアリ出版

J ma (マンガ・文) 名越康文(監修)